

北九州市民の会ニュース

2024 年の幕開け (その1)

自民党政治に 終止符打つ年に

「政治とカネ」で岸田文雄政権への国民の批判と怒りが渦巻く激動の中で、2024 年が幕を開けました。自民党最大派閥・安倍派の政治資金パーティーを巡る裏金事件では、政権中枢の幹部が軒並み辞職に追い込まれ、検察の事情聴取まで受ける前代未聞の事態となっています。国民の不信は、機能不全に陥っている岸田政権だけでなく自民党全体に向けられています。「カネの力」で動く政治と決別し、国民本位の清潔な政治へ抜本的に転換することが急務です。

日本経済が「失われた30年」に陥ったのは、法人税を減税する一方、消費税増税を繰り返すなど大企業を優先し、国民生活を切り捨ててきた政治によるものです。財界と癒着した自民党政治を終わらせなくては、未来は開けません。

大企業に左右される政治を切り替えることは、国民が主人公の民主主義を実現するための重要な課題でもあります。新しい年、政治の「夜明け」を実現するために力を合わせましょう。

2024 年の幕開け (その2)

平和の本流を 進める年に

世界で多くの人がミサイルの襲来や爆撃におびえ、飢えと寒さに耐えながら新年を迎えました。ロシアによるウクライナ侵略、イスラエルによるガザ地区攻撃と、平和に対する深刻な逆流が起きています。その中で大きな力を発揮しているのが、平和をめざす本流です。国連憲章と国際法を守れという声が多数となり、国際社会を動かしています。20世紀以降に重ねられてきた努力が礎となっています。2024 年は、平和の本流をさらに前に進める年です。

東アジアでは東南アジア諸国連合 (ASEAN) が、東南アジア友好協力条約 (TAC) を締結し、かつて分断と敵対が横行した地域を、平和と協力の地域に変えてきました。さらに、TAC の原則をもとに、東アジア規模の友好協力条約を展望する ASEAN インド太平洋構想 (AOCIIP) が進められています。対立を深める米国と中国、ロシアも含む枠組みです。日本がなすべきことは、大軍拡でも、米国言いなりの外交でもありません。ASEAN と協力して AOCIIP を共通の目標に据え、憲法 9 条を生かした平和外交に徹することです。

集団殺害止めねば、

総がかりなど19日行動



12月19日、パレスチナ・ガザ地区での即時停戦や、岸田政権の退陣を求めて、衆院第2議員会館前を中心に「19日行動」が取り组まれました。「日本政府

は虐殺に加担するな」「政治タダセ!」などのプラカードを掲げて1000人が参加し、市民や政党の代表

が訴えました。主催は総がかり行動実行委員会、9条改憲NO!全国市民アクション。主催者あいさつした9条壊すな!実行委員会の高田健さんは、自民党は安保3文書の閣議決定などを強行する一方で裏金づくりをやっていたと批判。「権力の腐敗を暴くのは主権者である私たちの力。引き続き声をあげよう」と訴えました。

北九州市では、

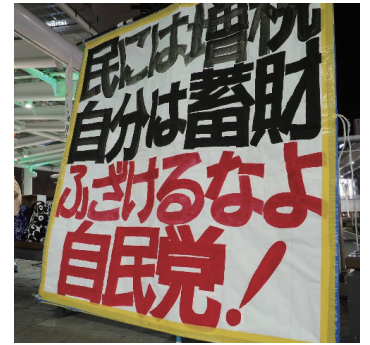
「平和ネット」が19日行動

北九州市では、「平和ネット」が19日定例街宣を、小倉駅と折尾駅の2か所で行いました。リレートー



クと宣伝ビラで二つのテーマを訴えました。一つは、自民党の裏金問題。安倍派だけでも 5 年間で 5 億円。議員秘書は「キックバックを収支報告書に記載しないのは派閥からの指示だった」と暴露。企業・団体献金は禁止すべきだと訴えました。もう一つは、ガザ地区の停戦アピール。人道的即時停戦を求める決議が

圧倒的多数で国連総会にて採択されました。停戦決議が米国の拒否権で否決されても「停戦を求める世界の声」は止みません。一刻も早い停戦と平和に向けての話し合いが求められています。



学校給食の無償化をめざす会 ニュース No.4 2024/1/8 発行:事務局

12月15~17日 全区でクリスマス宣伝!



門司地区は 12/15(金) 年金者組合と新婦人で、柳町商店街。机も出して署名のお願いと宣伝。

新しい年が始まりました! 「無償化めざす会」の署名も 5 万筆めざし、猛ダッシュで取り組まなくてはなりません。12 月 21 日に事務局会議を開き手元の署名数を出し合いましたが、目標の 5 万筆には程遠い状況でした。署名提出は今年の 9 月議会。2025 年 1 月、市議会議員選挙がおこなわれます。どの候補者に対しても【公約に『学校給食の無償化』を入れなければ当選できないぞ!】という声がかかるような働きかけをおこなっていくためには、絶対に 5 万筆をやりあげ、さらに上積みしなければなりません。運動の輪を大きく広げることはもちろんですが、参加団体のすべての方たちが署名をし、周りに広げていくことも大事です。知恵を出し合い、地域訪問、保育所訪問、親戚友人など足を大きく踏み出しましょう!

これから予定されている集会(2/3,3/30)にぜひ参加しましょう!



10/29(日) 小倉駅デッキ、女性の会が宣伝



小倉北地区は 12/9(土)区民の会、年金者組合、健和労組、市会議員の 10 人で、北区・ひなたの町を戸別訪問。事前に町内会長さんをお願い、チラシ入れ。43 筆集まりました。小倉地区(南・北)は 17 日雪の中、小倉駅デッキで 27 人、37 筆。着ぐるみ好評。



戸畑地区は 12/16(日)10 人参加。写真は一場面。走ってきての署名もありました。



八幡西地区は 12/16(日)折尾駅前でスタンディング、10 人参加。19 筆、シール投票 30 人、資料 50 セット、雨の中高架下で。永井市議のツリー姿が好評! 高校生が飛び入りで宣伝原稿を読む場面も!



若松地区では、補聴器助成を求める運動と一体に会を結成。11/12(日)は「ひびきの祭り」で宣伝。1月にリベンジ宣伝(12/16 雨で中止)。2月以降、訪問や入学式宣伝などを計画中です。

八幡東地区は 16 日、若い世代が多い「松尾山路団地」訪問を小雨の中決行。250 軒を 13 人 5 隊で訪問・ポスティング。資料はお願い文(中面はニュース 1、2 号から抜粋)、チラシ、県内の無償化地図、署名用紙、返信封筒。訪問ではガンパってくださる声も。(雨のため写真なし)

これからの予定

- 2月3日(土)13:30 ウェルとばた 82 会議室 「5万筆めざす体制づくり」
- ★事務局団体、賛同団体、署名協力団体や個人参加の皆さんで、目標の 5 万筆を達成するための知恵だし会議です。
- ★請願提出まで 7ヶ月、元気を出し合う場にしましょう!
- 3月30日(土)10:00~ ウェルとばた多目的ホール
- 「なぜ学校給食無償化か」を考え合い、署名を広げるため多くの人々に「絶対 5 万筆やるよ!」と、大きく足を踏み出す場にしましょう!
- 4月~5月 市議候補に「学校給食無償化」へのアンケート
- 5月~6月 各区で候補者を囲んで懇談会
- 7月 署名追い込みです!
- 9月 「請願署名」提出



給食無償化、全国の自治体で どんどん広がっています!

前回報告した時は 4 8 9 自治体でしたが、12 月 29 日、時点 5 8 2 自治体が無償化。東京は 1 9 区で、青森市、水戸市、大阪市、東京都が来年度半額補助。2026 年度からは沖縄県が無償化。島根県の吉賀(よしか)町ではなんと 4 0 年前から無償化実施「全国の先駆け」です。生産者、運送、消費者のつながりを大事にしております! 学校では「食育フェスタ」も開催しています! それに引き換え北九州市は、商工会議所女性部会主催の市長との意見交換会で「子育て中の家族を広く支援するために無償化へシフトできないか」との問いに、その場での回答はなく後日、相も変わらず「学校給食法 11 条の保護者負担」「新たな財源を必要とする事業には優先順位があり、無償化にシフトするのは困難」と回答がきました。怒りが広がっています。

平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F

TEL 093-5592-5000 fax 093-571-4346

http://siminnokai.sakura.ne.jp

e-mail: koe@siminnokai.com